

## 第11回沼津市議会定例会

### 一般質問

\* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和3年12月6日、7日、8日

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
1	13番 加藤明子  *一括方式	1 市長の政治姿勢について (1) これまでの市政運営の評価 (2) 今後の市政運営に係る決意	市長
2	10番 市川道隆  *一括方式	1 鉄道高架事業について (1) 新貨物ターミナル整備の取組状況 (2) 新貨物ターミナル及び新車両基地移転先周辺整備の取組状況 2 中心市街地まちづくり戦略について (1) 策定後の取組 (2) 市民への周知 3 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の成立に伴うプラスチック廃棄物の処理について (1) 本市の認識と今後の対応 (2) 新中間処理施設におけるプラスチック廃棄物の処理方法 4 新型コロナウイルスワクチン接種事業について (1) 1・2回目接種の総括 (2) 3回目接種への対応	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
3	11番 井原三千雄  *一括方式	1 誇り高い沼津を目指すまちづくりについて (1) 島郷から片浜にかけての海岸沿いの整備について ① 緑と公園についての考え方 ア 第2次沼津市緑の基本計画に掲げる沼津港エリアの整備 イ 未開設の都市計画公園 ② 海岸と千本松原の整備 ア 千本松原の整備 イ 美しい海岸づくり ③ 観光プロモーション活動への取組 ア 沼津市観光振興ビジョン イ 文学のみちエリアの整備状況 (2) にぎわい拠点の整備について ① 千本浜公園 ② 沼津御用邸記念公園 ③ 沼津港	市長 関係部長
4	25番 渡邊博夫  *一括方式	1 新型コロナウイルス感染症に負けない本市の行財政運営について (1) 新型コロナウイルス感染症の現状認識について (2) 継続的に行政サービスを提供できる体制づくりについて ① 感染症に対応したBCPの作成 ② 感染症に係る有効な手続 ③ 感染症に対する今後の対応 (3) コロナ禍における財政運営について 2 本市のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について (1) DXの推進に向けた認識について (2) DXの推進に向けた取組について ① 行政サービスの向上 ② 全体最適化 ③ 組織運営 (3) DXの推進のための留意点について ① デジタル人材の育成 ② 計画的な取組 ③ 自治体同士の連携 (4) DXの推進に向けた今後の取組について	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
5	5番 小泉宣子  *一括方式	1 ポストコロナにおける未来を担う人づくりについて (1) 全国的な児童生徒の自殺者の状況と本市の自殺防止に向けた対策 (2) スクールカウンセラーについて ① 相談体制と活用状況 ② 課題に対する認識と評価 (3) スクールソーシャルワーカーについて ① 市独自のスクールソーシャルワーカー配置への認識 (4) ひとり親家庭への支援について ① 本市における現状と認識 ② 母子・父子自立支援員について ア 相談体制と活用状況 イ サポート体制と課題 ③ ワンストップ相談窓口への認識	市長 教育長 関係部長
6	3番 平野謙  *一問一答	1 性的少数者に対する本市の施策について (1) パートナーシップ制度導入に向けての検討状況 ① 本市の認識 ② 性の多様性理解のための取組の状況 ③ 市民意識調査等の結果とその分析 ④ 今後の取組 (2) 性的少数者に当たる児童生徒の支援について ① 当該児童生徒の状況についての認識 ② 具体的な相談事例 ③ 学校におけるこれまでの取組 ④ 制服選択制及びジャージ登校の状況 ⑤ 教職員の理解を深めるための意識調査や研修 ⑥ 今後の取組	市長 教育長 関係部長
7	6番 尾藤正弘  *一括方式	1 「障がい」表記の使用について (1) 本市の組織名称での使用 (2) 広報ぬまづ等での使用 2 自転車が安全に走行できる環境整備について (1) 自転車に係る交通ルールの周知 (2) 安全・安心な自転車通行空間の整備 3 固定資産税に係る償却資産の申告について (1) 課税状況と申告件数 (2) 事業者の申告に対する調査の現状 (3) 申告を周知するための取組	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
8	8番 霞 惠 介  *一括方式	1 学校のトイレ環境の整備について (1) 感染症の拡大防止に配慮した学校トイレの必要性の認識 (2) 性の多様性に配慮した新たなトイレ整備 2 通学路における安全対策について (1) 令和3年度の通学路における危険箇所の全体数と傾向 (2) 危険箇所に対する緊急度の認識と改善要望への対処方針 (3) 通学路での地下道及び歩道橋・踏切について ① 老朽化した地下道及び歩道橋・踏切の認識について ア 本市・県・国が管理している地下道及び歩道橋・踏切の数 イ 老朽化した施設への対応 ② 地下道及び歩道橋・踏切の点検について ア 点検の頻度と点検方法 イ 修繕の判断基準と優先順位	市長 教育長 関係部長
9	23番 梶 泰 久  *一問一答	1 第一・第二中学校区における学校規模・学校配置の適正化の方針について (1) 学校統合の方針廃止について ① 方針廃止の経過と理由 ② 方針廃止に踏み切った教育委員会の認識 (2) 方針廃止後における第一・第二中学校区の関係者等への説明とそれに対する意見 ① 地域や保護者への説明とそれに対する意見 ② 方針決定の過程における問題点 ③ 第一小学校及び第一中学校への通学を希望する第二中学校区の児童生徒への対応 (3) 今後の第二中学校区における学校規模・学校配置の適正化の方針 ① 現状と課題 ② 教育委員会のスタンス 2 今後の本市公立学校の学校規模・学校配置の適正化 (1) 今後の取組と見通し	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
10	24番 渡部 一二実  *一括方式	<p>1 本市の防災力向上に不可欠なふじのくに防災士との連携について</p> <p>(1) ふじのくに防災士に対する認識と期待について</p> <p>(2) 地域貢献を渴望しているふじのくに防災士への対応策について</p> <p>① 防災指導委員会または自主防災組織へふじのくに防災士が参画しやすい環境づくり</p> <p>② 防災士連絡協議会（仮称）の立ち上げによるふじのくに防災士派遣体制の確立</p> <p>③ 防災指導委員会及び自主防災組織役員へのふじのくに防災士養成講座受講推奨</p> <p>2 本市水道事業への水道スマートメーター導入について</p> <p>(1) 水道スマートメーターに関する認識について</p> <p>① スマートメーター導入のメリットとデメリット</p> <p>② 他市のスマートメーター導入状況</p> <p>(2) 水道スマートメーター設置のコスト削減策に関する認識について</p> <p>① 他の水道事業者との広域連携</p> <p>② 電気・ガス事業者との共同検針</p> <p>(3) 中長期的視点に立った水道スマートメーター導入の可能性について</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
11	28番 川口三男  *一括方式	1 人口減少に伴う本市のまちづくりの在り方と、その内容や根拠について (1) 人口減少に歯止めがかからない要因とこれまでのまちづくりに係る施策の課題や問題点への認識 (2) 第2期沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略で取り組む施策の内容とその取組の根拠 ① 妊娠・出産・子育てへの支援策 ② 移住・定住及び結婚支援策 ③ 産業振興策 (3) 鉄道高架事業を基軸とした人口増加やにぎわいの創出を図れるとする施策の内容と根拠及び事業主体である県における本市の位置づけへの認識について (4) 人口減少下における公共施設マネジメント計画の今後の市民参加の認識 (5) 人口減少下における市税収入の確保と各施策の財源確保の見通し	市長
12	18番 山下富美子  *複合	1 第一・第二中学校区の学校統合の一連の動きと取組について (1) 統合方針廃止の要因と責任の所在 (2) 統合プロセスにおける課題等 (3) 方針決定から廃止に至るまでの一連の動き (4) 市長に存する責任性への認識 (5) 今後の取組	市長 教育長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
13	17番 江本浩二  *一括方式	<p>1 子宮頸がんワクチンについて</p> <p>(1) 令和3年11月26日の厚労省通知について</p> <p>① 安全性と有効性についての厚労省の見解と本市の認識</p> <p>② 本市の今後の対応</p> <p>(2) ワクチン接種について検討・判断するために必要な情報提供について</p> <p>① これまでの本市の情報提供</p> <p>② 今後の情報提供</p> <p>(3) 本市におけるワクチン接種の実績と副反応の状況について</p> <p>① 接種の実績</p> <p>② 副反応の状況</p> <p>(4) 協力医療機関及び市民への周知について</p> <p>(5) 関係機関との連携強化と支援体制</p> <p>2 子宮頸がんや乳がん等の女性特有のがん検診の強化について</p> <p>(1) 検診の重要性の周知</p> <p>(2) 市立病院の検査体制</p>	市長 病院長 関係部長
14	15番 梅沢弘  *一問一答	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 本市の鉄道高架事業における財政リスクについて</p> <p>① JR東海のリニア計画と共通する財政リスクの構造</p> <p>② 40年間の債務返済計画に対する懸念</p> <p>③ 予想される事業費追加に対する懸念</p> <p>④ 市民目線に立った事業計画の見直し</p> <p>⑤ 国の財政状況を踏まえた事業計画の見直し</p> <p>(2) シビックプライドと自治基本条例について</p> <p>① 自治基本条例制定の必要性</p>	市長 関係部長